

## マスタ更新チェック（点数マスタ）

点数マスタについて、提供された点数マスタと比較を行い、不一致となった内容を CSV ファイルへ書き出すツールを作成しましたので、操作方法について説明します。

ツールパッケージ (tensu-check-0.9.tgz) は、令和2年4月診療報酬改定パッチ適用後の日レセのバージョン 5.1.0 及び 5.0.0 に対応しています。

### 1 操作方法

(1) コマンドによる処理を行いますので、主サーバでターミナルエミュレータを起動します。

(2) ツールをダウンロードします。

マスタ更新チェックツールをダウンロードして展開します。

```
$ wget http://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/tools/tensu-check-0.9.tgz
$ tar xvzf tensu-check-0.9.tgz
$ cd tensu-check-0.9
```

(md5:771a1eee051b290249d4fc008fcc64b3)

(3) 処理を実行します。

```
$ sudo -u orca bash tensu-check.sh
```

【注意】 処理中に ftp サイトからマスタ更新チェック用のデータをダウンロードします。よって、インターネットへ接続された環境で処理を行ってください。

(4) 処理結果を確認します。

処理結果は標準出力に表示されます。

```
オリジナルデータをダウンロードします。
[SUCCESS] verify http://ftp.orca.med.or.jp/pub/orca_data/master/tensucheck/
tensu-check-v07.dat.gz.p7m
[SUCCESS] store /tmp/tensu-check-v07.dat.gz
オリジナルデータをダウンロードしました。
```

オリジナルデータについて

作成日 : [ 2020-03-24 18:22:56 ]

レコード数 : [ 58030 ]

2020/03/24/19:00:00 P:dbstub\_main.c:217:module ORCBTNSCHK01: 01,,

```
Original Data [ /tmp/tensu-check-v07.dat ]
Proof File    [ /tmp/tensu-check-proof.csv ]
Criterion Date [ 20200324 ]
Proof Limiter [      0 ]
```

\*(ORCBTNSCHK01)\* [ 医療法人 オルカ医院 ]

\*(ORCBTNSCHK01)\* === === ==> [ 1,000 ]

\*(ORCBTNSCHK01)\* === === ==> [ 2,000 ]

~

\*(ORCBTNSCHK01)\* === === ==> [ 30,000 ]

\*(ORCBTNSCHK01)\* === === ==> [ 31,000 ]

\*(ORCBTNSCHK01)\* Original Data [ 58,030 ]

\*(ORCBTNSCHK01)\* Proof Data [ 0 ]

点数マスタはすべて一致しました。

“点数マスタはすべて一致しました。”

と表示された場合は、不一致がなかったということになります。

```
*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 30,000 ]
*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 31,000 ]

*(ORCBTNSCHK01)* Original Data [ 58,030 ]
*(ORCBTNSCHK01)* Proof Data [ 1 ]
```

点数マスタは訂正された内容があるようです。  
プルーフファイル( /tmp/tensu-check-proof.csv )を確認してください。

“点数マスタは訂正された内容があるようです。”

“プルーフファイル( /tmp/tensu-check-proof.csv )を確認してください。”

と表示された場合は、マスタ更新処理で正しく処理ができなかった、又は、ユーザによりデータを訂正したなどにより、不一致があったということになります。

この場合は、プルーフファイル (CSV 形式) を確認します。

日医標準レセプトソフト 5.0.0 では、下記のコードでエラーとなる場合があります。使用しないコードは無視していただいて問題ありません。

```
739200000, 液体酸素・定置式液化酸素貯槽 (CE)
739210000, 液体酸素・可搬式液化酸素容器 (LGC)
739220000, 酸素ボンベ・大型
739230000, 酸素ボンベ・小型
739240000, 液体酸素・定置式液化酸素貯槽 (CE) (離島等)
739250000, 液体酸素・可搬式液化酸素容器 (LGC) (離島等)
739260000, 酸素ボンベ・大型 (離島等)
739270000, 酸素ボンベ・小型 (離島等)
```

## 2 プルーフファイルの内容

プルーフファイルはデフォルトでは、文字コード UTF-8 で作成します。

### 1 行目

処理日、医療機関識別番号及び医療機関名称を記録します。

点数マスタ更新チェック, 処理日, [yyyy.mm.dd], [医療機関識別番号], [医療機関名称]

#### 処理日

処理を実行した日付を記録します。

#### 医療機関識別番号

デフォルトでは 01 を、-n オプションを指定した場合はその内容を記録します。

#### 医療機関名称

医療機関識別番号より該当するシステム管理の 1001 に登録されている医療機関名称を記録します。

### 2 行目

列の名称を記録します。

【マスタ更新チェック】

(ブランク), 診療コード, 名称, 項目, オリジナル, ユーザ, 更新日

### 3行目以降

不一致内容などを記録します。

(ブランク)

以下ケースで見出しを記録します。

マスタなし : 診療コードのマスタが存在しない場合

マスタ重複 : 診療コードで基準日(※1)に有効なマスタが2件以上存在する場合

確認 : 診療コードのマスタの有効期間が違う場合

(ブランク) : 診療コードのマスタの単一項目で不一致がある場合

診療コード

診療コードを記録します。

名称

診療コードの名称を記録します。

項目

不一致の内容の項目名称を記録します。

“有効期間”の場合は、「オリジナル」、「ユーザ」項目に対して有効開始日-有効終了日を記録します。

オリジナル

提供された点数マスタの内容を記録します。

ユーザ

ユーザの点数マスタの内容を記録します。

更新日

ユーザの点数マスタの更新日を記録します。

※1 基準日とは、ユーザの点数マスタを参照する場合に、基準日に有効であるマスタを対象とするための日付を表します。

【マスタ更新チェック】

### 3 スクリプトコマンドのオプション

```
$ sudo -u orca bash tensu-check.sh -h
```

-h オプションを付けるとヘルプを表示します。

使用法: tensu-check.sh [オプション]

点数マスタの更新状態のチェックを行い、オリジナルと比較した内容をファイルへ出力する。

- d 点数マスタの基準日を yyyyymmdd 形式で指定する。  
指定しない場合は、パラメタファイルで指定した基準日とする。
- n グループ診療構成の場合、チェックする医療機関を医療機関識別番号により指定する。
- P パラメタファイルを指定する。
- e プルーフファイルを EUC-JP で作成する。
- s プルーフファイルを Shift JIS で作成する。
- w プルーフファイルを UTF-8 で作成する (デフォルト)。
- h 使い方を表示して終了する

### 4 パラメータファイル

ファイルをデフォルトとは違うものを使用する場合に編集します。

```
# 01-1 : 点数マスタオリジナルデータファイル (入力)
# 01-2 : プルーフファイル (出力)
# 01-3 : 点数マスタの基準日を yyyyymmdd 形式で指定 ブランクはマシン日付
# 01-4 : プルーフ件数リミッター (数字5文字) 指定した件数に到達したら終了
@01-1: /tmp/tensu-check-v07.dat
@01-2: /tmp/tensu-check-proof.csv
@01-3:
@01-4: 00000
```

@01-1:

点数マスタオリジナルデータファイル (マスタ更新チェック用のデータ) を指定します。  
デフォルトは、/tmp/tensu-check-v07.dat です。  
デフォルトの場合は、実行する度に ftp サイトからオリジナルデータファイルをダウンロードします。

@01-2:

プルーフファイル指定します。  
デフォルトは、/tmp/tensu-check-proof.csv (UTF-8) です。

@01-3:

ユーザの点数マスタを参照するための基準日を yyyyymmdd 形式で指定します。  
デフォルトは未指定 (ブランク) です。  
ブランクの場合は、マシン日付を基準日とします。

@01-4:

プルーフ件数が多いため途中で終了させたい場合など、プルーフを何件出力したら終了させるかを、数字5桁で指定します。

【マスタ更新チェック】